

2024年4月30日

報道関係各位

GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社

国産脆弱性診断・ASM ツール「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断」 「Palo Alto Networks」、「Cisco」、「SonicWall」の 脆弱性診断が可能に

GMO インターネットグループでサイバー攻撃対策事業を展開する GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社（代表取締役 CEO：牧田 誠 以下、GMO サイバーセキュリティ by イエラエ）は、2024年4月30日（火）より、自動脆弱性診断・ASM^(※1) ツール「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断」の診断機能を拡張し、「Palo Alto Networks」、「Cisco」、「SonicWall」の3ブランドのネットワーク機器への脆弱性診断に対応しました。

GMO サイバーセキュリティ by イエラエは、今後も機能を拡張し、脆弱性診断に対応できるネットワーク機器数を増やすことで、より多くの企業のセキュリティ対策に貢献していきます。



(※1) Attack Surface Management：インターネットからアクセス可能な IT 資産の情報を調査し、それらに存在する脆弱性などのリスクを継続的に検出・評価する取り組みです。

【ネットワーク機器の診断を強化】

「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断」の機能拡張により、市場シェアが高い Cisco、Palo Alto Networks、^(※2) お客様からの要望があった SonicWall が提供する VPN^(※3) や、ファイアウォール^(※4) などの機能を備えたネットワーク機器の脆弱性診断に対応しました。さらにオープンソースの VPN ソフトウェア「OpenVPN」の診断にも対応しました。

診断項目は、「デバイスの検出」と「管理コンソールの認証ページ閲覧状況の検出」で、セキュリティ上の問題としてネットワークに接続された未検出のデバイスがないか、認証されていないユーザーが管理コンソールへアクセスが可能になっていないかが検出可能になりました。従来、「GMO サイバー攻撃 ネット de

診断」の診断は Web サイト中心でしたが、今回の機能拡張によりネットワーク機器にも対応が可能になり、今までよりも IT 資産に対する網羅性が向上しました。

(※2)日経×TECH「ネットワーク機器利用実態調査 2023」(<https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/mag/nnw/18/111600179/>)

(※3)インターネット上で仮想的に専用のネットワークを構築する技術

(※4)ネットワーク上の不正なアクセスや攻撃から保護するためのセキュリティシステム

<診断項目> (対応機器)

- ・デバイスの検出 (Palo Alto Networks)
- ・管理コンソールの認証ページが閲覧可能 (Palo Alto Networks)
- ・管理コンソールの認証ページが閲覧可能 (OpenVPN)
- ・管理コンソールの認証ページが閲覧可能 (Cisco ASA VPN)
- ・管理コンソールの認証ページが閲覧可能 (SonicWall Virtual Office)

【VPN の脆弱性による重大インシデント】

VPN 機器の脆弱性や設定ミスを適切に管理していない場合、重大なサイバー攻撃の被害に遭う場合があります。2022 年に大阪急性期・総合医療センターのランサムウェア感染により電子カルテの暗号化や外来診療や一部の検査などの業務停止を余儀なくされたケースでは、ランサムウェアの侵入口は給食委託事業者の VPN 機器の脆弱性を利用されたものでした。^(※5)

また、2023 年には名古屋港のコンテナ管理システムがランサムウェアに感染し、約 3 日間にわたってコンテナ搬入搬出が停止し、物流に大きな影響を与えました。このケースでも VPN 機器からの侵入が行われたものと見ることが適切であるとされています。^(※6)

(※5) 地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪急性期・総合医療センター情報セキュリティインシデント調査委員会 調査報告書
(https://www.gh.opho.jp/pdf/report_v01.pdf)

(※6) コンテナターミナルにおける情報セキュリティ対策等検討委員会「名古屋港のコンテナターミナルにおけるシステム障害を踏まえ緊急に実施すべき対応策及び情報セキュリティ対策等の推進のための制度的措置について」
(<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001719866.pdf>)

【初めての方でも使いやすい国産 ASM 「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断」】

「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断」は、初めての方でも使いやすい国産 ASM ツールです。お客様からいただいた社名やサービス情報をもとに、攻撃面となる可能性がある Web サイトやネットワーク機器を洗い出し、ツールによる定期的なセキュリティ診断を行います。これにより、簡単に自社の IT 資産の棚卸しとサイバー攻撃リスクの可視化を行うことができます。

定期的に診断機能のアップデートを行っており、今回、拡大する VPN 機器に関する脆弱性管理のニーズに対応いたしました。

■ 様々なネットワーク機器の脆弱性診断に対応

<対応ブランド>

- ・ Fortinet
- ・ Palo Alto Networks
- ・ Cisco
- ・ SonicWall

■ 経産省「情報セキュリティサービス基準」に適合 複数のガイドラインに準拠

「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断」は経済産業省が定める「情報セキュリティサービス基準」に適合しています。また、独立行政法人情報処理推進機構セキュリティセンター（IPA）が発行する「安全なウェブサイトの作り方」や、ソフトウェア開発におけるセキュリティ対策を推進する国際的な非営利団体であるOWASPが公表している、Web アプリケーション・セキュリティに関する最も重大な 10 のリスト「OWASP Top 10」、さらにデジタル庁が発行する「政府情報システムにおける 脆弱性診断導入ガイドライン」などの基準・ガイドラインに対応しています。

さらに現在、クレジットカード業界のセキュリティ基準「PCI DSS」に準拠するための脆弱性スキャンを行う資格を有するベンダである「ASV」認定取得準備を進めており、様々な基準やガイドラインに準拠、適応した国産脆弱性診断・ASM ツールとして更なる発展を目指しています。

【ASM の一連の流れを体験できるトライアルを実施中！】

「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断」では 2 週間で ASM の一連の流れを体験いただけるトライアルを実施しています。トライアル期間内で、自社が保有する Web サイトやネットワーク機器を洗い出し、セキュリティ診断まで実施します。また、診断結果に対して報告会を通じて専門家による助言を受けることが可能です。社内の各部署で次々に立ち上がる Web サイトの脆弱性管理が不安なお客様、全社で保有する VPN 機器の診断を行いたいお客様など、ぜひお気軽にお問い合わせください。

サービスの詳細やトライアルのお申し込みは「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断エンタープライズ」の Web サイトよりお問い合わせください。

お問い合わせ先：https://product.gmo-cybersecurity.com/net-de-shindan/lp_enterprise/

【GMO サイバーセキュリティ by イエラエについて】

GMO サイバーセキュリティ by イエラエは、「世界一のホワイトハッカーの技術力を身近に」を目指して国内外のハッキングコンテストや CTF でサイバーセキュリティに関する技術を磨いたホワイトハッカーを中心としてサイバー攻撃対策に関する技術およびサービスを提供するサイバーセキュリティの総合企業です。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社

マーケティング部広報担当 伊礼

TEL : 03-6276-6045

E-mail : irei@gmo-cybersecurity.com

●GMO インターネットグループ株式会社

グループコミュニケーション部 広報担当 青柳

TEL : 03-5456-2695

お問い合わせ：<https://www.gmo.jp/contact/press-inquiries/>

【GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社】(URL : <https://gmo-cybersecurity.com/>)

会社名	GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役 CEO 牧田 誠

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ Web アプリ及びスマホアプリ脆弱性診断 ■ ペネトレーションテスト ■ 不正利用(チート)診断 ■ IoT 脆弱性診断 ■ 自動車脆弱性診断 ■ フォレンジック調査 ■ CSIRT 支援 ■ クラウドセキュリティ診断 ■ クラウドセキュリティ・アドバイザリー
資本金	1 億円

【GMO インターネットグループ株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会社名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 9449)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">■ インターネットインフラ事業 <li style="width: 50%;">■ インターネット広告・メディア事業 <li style="width: 50%;">■ インターネット金融事業 <li style="width: 50%;">■ 暗号資産事業
資本金	50 億円

Copyright (C) 2024 GMO Cybersecurity by Ierae, Inc. All Rights Reserved.